

特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム <http://www.cleanaid.jp/>

● もくじ ●

- P1 秋の荒川クリーンエイドが始まります！
/2010年度の注目すべき取り組み
- P2 秋のクリーンエイド2010実施予定会場
- P3 春のクリーンエイド2010実施速報
- P4・5 春のクリーンエイド会場から/新入社員研修プログラム

- P6 自然地の管理に関する新事業2010/身近な水環境の全国一斉調査報告/荒川いきもの四方山話
- P7 24時間テレビ「荒川クリーンエイドアクション」報告/荒川学習報告/流域再生シンポジウム報告/トコソハテナでクリーンエイドが紹介/新事務局長就任
- P8 源流ツアー案内/寄付・ご支援/HPリニューアルなど

始まります！

秋の荒川クリーンエイド

荒川クリーンエイド2010秋の集中月間が始まります。今年も、多くの皆さまにご参加いただき、活動を盛り上げて参りたいと思います。ご協力のほどよろしくお願いいたします！

●実施団体、まだまだ募集中！

学校や企業などグループでクリーンエイドを開催していただける団体を募集しています。毎年開催されている皆さまも、はじめで実施を検討している皆さまも、お申込をお待ちしています！

実施団体キャプテンはご参加ください！

クリーンエイド体験会 & 実施説明会 9月25日(土)

今回は、特に、保険の基礎知識、下見のチェックポイント、危険生物など、クリーンエイド実施に当たっての安全管理について新たに重点的にお伝えします。実施団体リーダーほか、どなたでもお気軽にご参加ください！

★クリーンエイド体験会

- 時間 10:00～12:00
- 会場 荒川河川敷・千住新橋下
(北千住駅より徒歩20分)
- 対象 今年のはじめて実施団体のキャプテンとなる方、その他関心のある方
- 内容 手順説明、ゴミの処理、安全実地研修など

★クリーンエイド実施説明会

- 時間 13:30～16:00
- 会場 足立区生涯学習センター(学びピア21内)
- 対象 実施団体のキャプテン、その他関心のある方
- 内容 実施計画・準備、当日運営、安全管理、報告書式、今年の注意点、水質調査 など

[申込・問合せ先] TEL (03)3654-7240

FAX (03)3654-7256 Eメール renraku@cleanaid.jp

◆2010年度の注目すべき取り組み

2010年はこれまでの活動領域を超え、大きく躍進した活動を戦略的に実施しなければならない年度です。

従来のクリーンエイド活動(ゴミ拾い・ゴミ調査)から一歩進んだ活動、そしてまったく新しい活動など、注目すべき取り組みをご紹介します。

1. ペットボトル調査(クリーンエイド事業)

昨年拾われたゴミのワースト1となったペットボトルのゴミに着目して、「荒川ペットボトル大捜索2010!」をします。結果を集約して発表する予定です。ご協力をお願い致します。

2. 市民ボランティア支援業務 ～2009年度より開始

今年も、荒川市民パトロール隊員さんと連携した、荒川の河川空間管理のお手伝いをします。どなたでも荒川の河川敷利用で気づいたこと等の情報をお寄せください。

荒川市民パトロール隊員を随時募集しています！

3. 荒川版アダプト制度の導入を試験的に計画

本年度より、アダプト制度を試験的に導入した自然地域管理の枠組みづくりを実施します。(詳しくは、P6参照)

生涯学習センター



※施設付近にお弁当を購入できる場所はありません。昼食は、施設内のレストランを利用されるか、お弁当を持参して河川敷や館内スペース等で食べることができます。

秋の荒川クリーンエイド、59会場が開催決定！

まだまだ募集中！

昨年は81会場がエントリーした秋の荒川クリーンエイド、今年もすでに59の実施申込をいただいています。引き続きお申込をお待ちしています！ また、一般参加者を募集している会場にぜひ足をお運びください！

※最新の開催案内はホームページに掲載・更新中 (<http://www.cleanaid.jp>)。携帯サイトでもご覧いただけます →



【秋の荒川クリーンエイド2010実施予定会場一覧】 (2010年8月20日現在)

★一般参加者募集会場 (どなたでも参加いただけます)

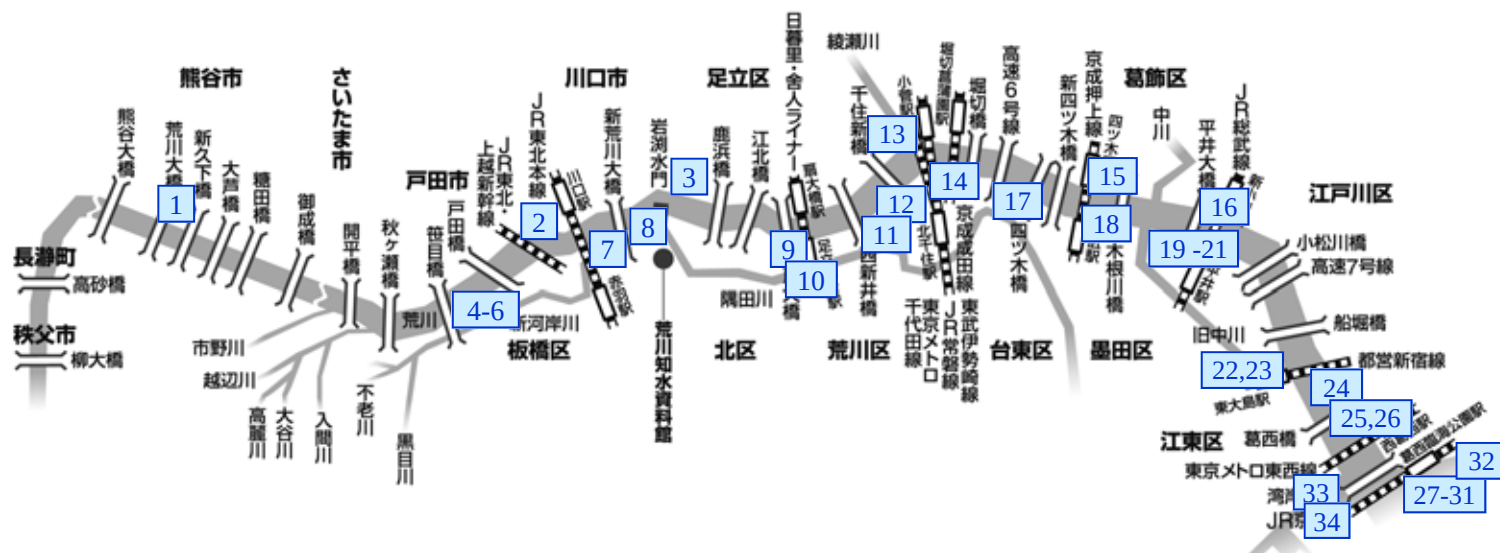
	実施団体名	市区	実施会場名	実施日	
1	NPO法人 秩父の環境を考える会	秩父市	影森グラウンド下河川敷	10月17日	日
2	秩父こどもエコクラブ (秩父教育懇話会)	長瀬町	高砂橋上流右岸	9月12日	日
3	NPO法人 熊谷の環境を考える連絡協議会	熊谷市	熊谷大橋～新久下橋下流	11月7日	日
4			大芦橋下流左岸	11月23日	火
5	鴻巣の環境を考える会	鴻巣市	糠田橋下流左岸	11月23日	火
6			御成橋下流左岸	11月23日	火
7	NPO法人 荒川の自然を守る会	上尾市	三ツ又沼ビオトープ	12月5日	日
8	黒目川クリーンエイド実行委員会	東久留米市	東久留米市黒目川	10月24日	日
9	(財)埼玉県生態系保護協会 戸田・蕨支部、戸田市河川課、荒川夢クラブ	戸田市	戸田橋左岸周辺	11月14日	日
10	川口市	川口市	三領水門～荒川鉄橋 (荒川運動公園付近)	10月31日	日
11	(財)埼玉県生態系保護協会 川口支部、かわぐち子荒川クラブ	川口市	河原町原っぱ	10月23日	土
12	いたばし野鳥クラブ、板橋水辺を楽しむ会、金沢クラブ、センスオブアース、板橋区緑と公園課	板橋区	板橋生物生態園・中規模自然地周辺	10月31日	日
13	北区水辺の会	北区	北区子どもの水辺	10月16日	土
14	北区水辺クラブ	北区	北区・子どもの水辺	10月9日	土
15	北区	北区	岩淵関緑地	10月17日	日
16	ボーイスカウト東京連盟 城北地区 北11団	北区	赤羽岩淵水門付近	9月19日	日
17	尾久の原愛好会	足立区	扇大橋下流右岸	10月24日	日
18	荒川区教育委員会社会体育課	足立区	扇大橋下流右岸少年運動場	10月24日	日
19	荒川クリーンエイド・フォーラム	足立区	千住新橋右岸周辺	9月25日	土
20	足立区、足立区あらかわ市民会議	足立区	西新井橋上流左岸 (本木ワンド)	10月31日	日
21	足立区、足立区荒川ビジターセンター	足立区	千住新橋左岸緑地 (わんど広場)	10月31日	日
22	あらかわエコフレンド	荒川区	隅田川白鬚橋上流右岸	10月17日	日
23	隅田川市民交流実行委員会	台東区・墨田区	隅田川吾妻橋～桜橋テラス	10月9日	土
24	(株)エクスワン	墨田区	四ツ木橋上流右岸	11月13日	土
25	墨田区、ライオン(株)	墨田区	四ツ木橋右岸周辺 (八広野球場～緑地)	11月13日	土
26	一般社団法人建築ビジョン	墨田区	京成線鉄橋付近右岸	10月23日	土
27	荒川を考える葛飾区民会議・葛飾区	葛飾区	堀切橋下流左岸 首都高速6号線下付近	10月24日	日
28			四ツ木橋下流左岸	10月24日	日
29	一般社団法人東京損害保険代理業協会	葛飾区	平井大橋上流左岸 (葛飾荒川水辺公園)	10月16日	土
30	下平井水辺の楽校、荒川クリーンエイド・フォーラム	江戸川区	総武線下流右岸	10月17日	日
31	江戸川・生活者ネットワーク、ガールスカウト215団、三井ボランティアネットワーク事業団	江戸川区	船堀橋上流右岸	11月7日	日
32	JAMBO INTERNATIONAL CENTER	江戸川区	船堀橋周辺右岸	9月23日	木
33	中土手に自然を戻す市民の会	江戸川区	荒川中土手五色池周辺	11月21日	日
34	江戸川区土木部計画課、えどがわエコセンター、いきごみクラブ	江戸川区	葛西橋上流中土手	11月7日	日
35	江戸川ケーブルテレビ(株) (J:COM江戸川)	江戸川区	葛西橋上流中土手	9月5日	日
36	葛西東渚・鳥類園友の会	江戸川区	葛西海浜公園東なぎさ	11月9日	火
37				9月18日	土
38	西なぎさ発:東京里海エイド	江戸川区	葛西海浜公園西なぎさ	10月23日	土
39				11月20日	土
40	江東区土木部水辺と緑の課	江東区	葛西橋右岸	10月9日	土

★その他の実施団体 (一般参加はできません) 足立成和信用金庫、板橋グローブクラブ、江戸川区立平井小学校、NTT東日本埼玉グループ、小松川平井連合町会、シティグループ、島村運輸倉庫(株)、台東区教育委員会青少年スポーツ課・台東区少年野球連盟・台東区少年サッカー連盟、ダイエーグループ、東京白鷗・城北・西新井・足立中央ライオンズクラブ、都立桐ヶ丘高校、(株)日立ビルシステム、ブルームバークL.P.、(株)ファミリーマート、松山油脂(株)、三井住友メットライフ生命保険(株)、(株)ローソン (五十音順)

春の荒川クリーンエイドで、延べ約10kmを清掃

今春のピックアップとしては、NTT労組埼玉グループ連絡協議会様が、春のクリーンエイドとしては初めて中流域で実施をされたほか、3団体が新たに荒川クリーンエイドの仲間入りをされました。また、りそな銀行様が690人、足立学園様が503人など、春としては大人数での参加もあり、活動の広がりが見られました。

	実施団体	実施日	参加者数 (子ども)	ゴミ袋	粗大 ゴミ
1	NTT労組埼玉グループ連絡協議会 (NEW)	5/22	105(6)	62	13
2	荒川夢クラブ	4/11	10(0)	8	5
3	(財)埼玉県生態系保護協会 川口支部	4/24	18(10)	12	2
4	いたばし野鳥クラブ	4/18	47(0)	42	19
5	いたばし水辺を楽しむ会	8/10	22(5)	5	0
6		8/11	24(5)	7	0
7	北区水辺の会	5/15・16	102(3)	49	16
8	ボーイスカウト東京連盟城北 地区北第11団	6/27	16(8)	6	0
9	尾久の原愛好会	6/6	3(0)	5	0
10	NTT労働組合東京グループ 連絡協議会、情報労連東京 都協議会	5/22	368(30)	222	23
11	荒川クリーンエイド・フォーラム	4/24	13(0)	12	6
12	足立区荒川ビジターセン ター、荒川区立第七峡田小 学校	3/9	57(52)	13	0
13	足立区荒川ビジターセンター	5/30	10(3)	7	1
14	足立学園中学校	6/25	503 (480)	70	16
15	あらかわミズガキ隊	4/18	94(84)	72	13
16	葛飾区立小松南小学校	1/28	63(59)	3	6
17	(株)エックスワン	5/15	87(0)	110	31
18	都立日本橋高等学校	4/23	雨天中止		
19	江戸川区立小松川小学校	1/28	74(65)	10	18
20	江戸川区立平井東小学校	2/24	57(46)	7	0
21	下平井水辺の楽校	4/25	81(39)	37	33
22	「24時間テレビ」チャリティー委員会	5/29	270	251	94
23	ブルームバークL.P.	8/10	22(10)	22	2
24	東海東京フィナンシャル・ホール ディングス(株) (NEW)	5/15	70(0)	71	19
25	垂細垂学園一般奉仕会『細流』	2/18	雨天中止		
26	島村運輸倉庫(株) (NEW)	5/1	87(4)	153	20
27	西なぎさ発:東京里海エイド (NEW)	4/17	3(0)	4	0
28		5/15	8(1)	8	1
29		6/19	5(0)	8	3
30		7/17	19(3)	12	1
31		8/21	20(6)	16	3
32	NPO法人えどがわエコセンター	7/3	57(5)	37	22
33	りそな銀行 首都圏地域	6/26	690(30)	211	48
34	江東エコリーダーの会	5/29	12(0)	16	7
計			3,017 (944)	1,568	422



春の
クリーンエイド
会場から

参加者一人ひとりに気づきを

NEW

NTT労組埼玉グループ連絡協議会 五十嵐 晃さん

NTT労組埼玉グループ連絡協議会は、情報労連埼玉県協議会と協働し、熊谷市・荒川運動公園周辺において荒川クリーンエイド・フォーラムさんと地元のNPO団体の協力のもと、初めての清掃活動を実施しました。

当日は日差しが強く暑い中の取り組みでしたが、参加者は汗をかきながらも必死でゴミ拾いに専念しており、活気溢れる活動が展開されました。参加総数は106名。組合員とその家族が集い、4〜5名のグループを組んで作業を実施しました。収集結果としては、可燃：23袋、プラスチック類：20袋、不燃：19袋、粗大：13種となり、一見綺麗に見える河川敷でも草木に隠れて非常にたくさんのゴミが落ち

ている現状に驚きました。一風変わった手法でゴミを調査しながら取り組むことで参加者ひとり一人に気づきをもたらす活動としても、とても有意義な内容であったと感じております。また、昼食時には、児童労働撲滅キャンペーン特設会場を設け「パネル展示やフェアトレード商品の販売」を通して児童労働の現状を伝える活動が展開されました。

本活動を通じて、参加者ひとり一人が感じることは様々であると思いますが、何かひとつでも感じ取ってもらい、日々の生活の中へ持ち帰ってもらうことが重要であり、ひとり一人の意識高揚に繋がって行くものと考え、継続した取り組みが必要だと感じております。

最後に今回が初めての活動ということもあり、当初は不安な部分もありましたが、準備段階から協力してもらった荒川クリーンエイド・フォーラムさんのおかげでとても充実した活動が展開できたこと大変感謝しております。

3か月以上前の冷たい雨の中での下見から始まり、担当者様は何度も現地へ足を運ばれ準備を重ね当日を迎えました。継続した活動となれることを期待しています！ (荒川クリーンエイド事務局より)



春の
クリーンエイド
会場から

西なぎさを拠点に活動を開始

NEW

西なぎさ発：東京里海エイド 橋爪 慶介さん

週末に葛西臨海公園周辺をよくランニングしていますが、途中、西なぎさで散策と休憩をします。漂流ゴミがしばしば目につくことはありましたが、特に何もしていませんでした。ところが、たまたま水族園のイベントで地引網をしているのに出会い、驚くほどの水生生物がいることを教わりました。自身でもいろいろと調べてみると、水生生物だけでなく、野鳥をはじめ希少種を含む多様な生物が公園周辺の水域で生息していることを知ったのです。気づけばランニングするたびに、潜在的に気掛かりであった漂流ゴミを西なぎさで清掃する習慣になっていました。

意外と知られていない身近で豊かな自然と「漂流ゴミ」の環境問題について、多くの方と情報を共有して問題解決をしていきたいと考え調べてみると、多くの環境系NPOや団体が活動していることを知りました。恥ずかしながら、荒川クリーンエイド様を知ったのはこの時点です。

ところが不思議と西なぎさだけは定期的な清掃活動が開催されていませんでした。様々な方と交流しているうちに、ご協力を得ながら背中を後押しされ、市民と共に清掃活動をおこなう『西なぎさ発：東京里海エイド』の主宰者となったのです。市民活動として始めたばかりで、まだまだこれからですが、地元中心のコアなメンバーで持続的に実施していければと考えています。少ない実績からですが、参

加された方からは、『有意義だった』『やりがいがあった』などの感想をいただき、充実感を得ております。今後とも、いろんなご鞭撻を受けながら、地域貢献の一助を担っていければと考えています。

4月には3名からのスタートでしたが、地元の人たちが地元の川や海の環境を良くしようと毎月活動されることにクリーンエイドの原点を感じ、感動しています。

(荒川クリーンエイド事務局より)



新入社員研修
プログラム

荒川クリーンエイドで体感した『学習と貢献』

NEW

東海東京フィナンシャル・ホールディングス

平成22年5月15日(土)、平成22年度東海東京証券新入社員研修の一環として、荒川クリーンエイドに参加しました。『学習と貢献』というメインテーマのもとにスタートした今年の新入社員研修。この研修では証券会社の新入社員として必要な知識を身に付けるだけではなく、社会人としての意識を醸成してほしいという思いから、荒川クリーンエイドへの参加を計画しました。

参加したのは今年の新入社員147名のうち、東京で研修を受けている約70名の新入社員と研修を運営するスタッフ4名。日頃の行いが良いせいか、当日は晴天に恵まれた絶好の清掃日和となりました。

一見、清掃する必要などなさそうに見えた荒川の河川敷。しかし一歩奥に踏み込んだとたんに目に入ったのは、川辺にある大量のゴミ。いったい誰が？なぜ川にゴミを捨てるのか？皆がそれぞれの思いを廻らせながらもゴミを拾い続けている中、ふと見つけた荒川に生息している様々な生物。荒川で大量のゴミと対峙している中で心が癒された瞬間であり、たくましく生息している生物を守っていかなければならないという思いが芽生えた瞬間でもありました。

私たちは荒川クリーンエイドに参加したことで『学習と貢献』を実践し、体感することができました。

『学習と貢献』は、人によって捉え方は様々だと思いますが、この経験が『学習』となり、『貢献』することの大切さがわ

かるきっかけになったと思います。次回は新入社員だけではなく、会社全体で参加を呼びかけていきたいです。

清掃で汗を流した後に、皆で河川敷に座って食べたお弁当の味は忘れられません。

荒川クリーンエイドフォーラムのスタッフの皆様、良い経験をさせていただき本当にありがとうございました。

事前研修のお時間もいただき実施しました。参加された新入社員の皆さんは、目的を持って参加され、前向きな感想をたくさん伺うことができ、とても頼もしく感じました！

(荒川クリーンエイド事務局より)

春の
クリーンエイド
会場から

“海へゴミを流出させない！”の意気込みで

NEW

島村運輸倉庫(株) 澤村 隆さん

2010年5月1日(土) 私ども島村グループ(島村運輸倉庫他)が実地団体となり、荒川クリーンエイドに参加しました。当日は、私どもの呼びかけのもと、グループ社員以外にも、様々な団体の方々に参加いただき、総勢約90名での参加になりました。

今回の会場(葛西橋下流～清砂大橋間中土手)は河口に近いこともあり、満潮時にヨシに引っかかったゴミが多数あり、“海へゴミを流出させない！”との意気込みを持って参加者は頑張ってくれ、約1時間の作業でしたが、ゴミ袋153袋を集めることが出来ました。作業を終えて参加メンバーからは、「ゴミの多さにびっくりした」「清掃を行い、すがすがしい気持ちになった」「また是非参加したい」等の声があがり、素晴らしい活動になったと思います。また、清掃終了後、きれいになった土手で、皆で美味しいお弁当を食べ、“次回も頑張るぞ！”との気持ちを強く持ちました。

今後も、継続的にクリーンエイドへ参加し、その輪を広げていけるよう協力、努力していきたいと思っています。

(2010年11月20日次回参加予定)

島村運輸倉庫(株)さんは、地元の利を活かして、アクセスの悪いところ、ゴミが東京湾に流れ出す直前の地点で実施いただきました。ありがとうございました！

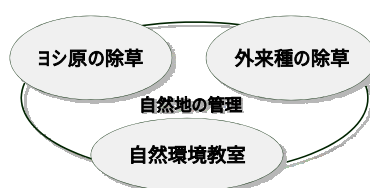
(荒川クリーンエイド事務局より)



自然地の管理に関する新事業2010

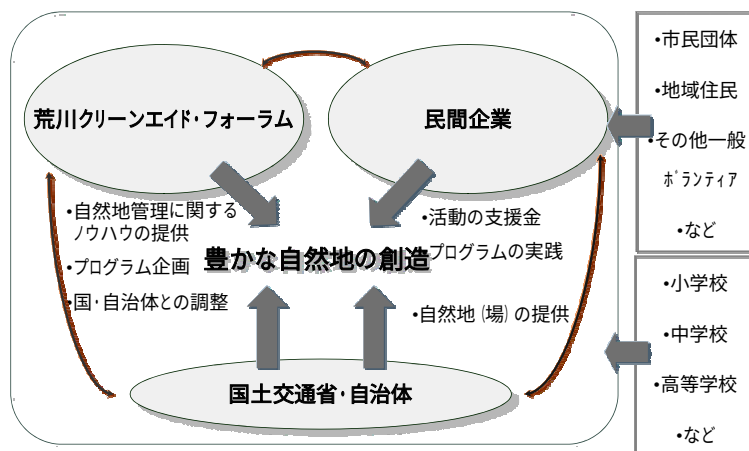
荒川版 アダプト制度の導入を試験的に計画

アダプト制度とは、一般的に市民やNPO、民間事業者と定期的に美化活動等を行う制度をいいます。しかし、荒川には、ゴミの問題だけではなく、管理が行き届かない自然地においては生物多様性の減少、外来植物の異常繁殖などの問題があります。したがって、今年、試験的にアダプト制度の仕組みを用い、外来種やヨシ原や除草を活動の柱として、自然地の管理に関わる事業を新しく計画中です。



さらに、私たちの得意とする自然環境教室を加えた3本柱を荒川版アダプト制度の主活動として想定しています。

アダプト制度の仕組みイメージ図



身近な水環境の全国一斉調査報告 水質調査にご参加いただきありがとうございました！

身近な水環境の全国一斉調査は、2004年から始まり、今年で7年目になります。河川をはじめとする身近な水環境に対する市民の意識の高まりを受け、毎年全国各地の5000箇所以上で、数多くの市民団体等により水質調査が行われるようになりました。

荒川クリーンエイド・フォーラムでは、19団体の協力を得て、荒川の本流、支流、ため池などの閉鎖性水域を合わせて56地点で調査が行われました。

また、今年は、昨年度まで実施してきたアンモニウム態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の調査は今年は行わず、COD (化学的酸素要求量) に絞って、調査を実施しました。CODとは、水中の有機物を参加させるのに必要な酸素の量を示し、すなわち、COD値が高ければ高いほど水質的には良いものではないことが考察できます。一般的には、本流よりも支流、そして、湖沼などの閉鎖性水域で値が高くなるものです。

本年度の結果では、やはり、荒川本川の平均値で、CODが6程度であるのに対し、支川のびん沼川、緑川、旧芝川では7

以上を記録する地点が多いという結果になっています。詳しいデータはホームページの新着情報をご覧ください。

荒川クリーンエイド・フォーラムでは、秋のクリーンエイド期間においても、CODの調査を行っていく予定です。水際のゴミを取り除く活動の一環として、この水質調査の意義を感じ、水環境の保全の意識を高める契機となることを願っています。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

<ご参加いただいたみなさま (順不同) >

秋ヶ瀬にワンドを作る会	みずとみどりの寺子屋
緑川を豊かな環境にする会	いたばし野鳥クラブ
林・宮島ファミリーズ	いたばし水辺を楽しむ会
国際環境アートムーブ川口	北区水辺の会
川口市立西中学校科学部	尾久の原愛好会
埼玉県生態系保護協会戸田・蕨支部	足立区荒川ビジターセンター
荒川夢クラブ	あらかわエコフレンド
川口市立 川口総合高等学校科学部	中土手に自然を戻す市民の会
大曽根の湿地ビオトープを守る会	下平井水辺の楽校
江戸川・生活者ネットワーク	荒川クリーンエイド・フォーラム
江東・生活者ネットワーク	

荒川いきもの四方山話

荒川に行くと見られる動植物、思わず荒川に行ってみたくなる生き物たちの話題を毎号お届けしています。

河川敷の音楽隊…鳴く虫たち

鳴く虫…ははっきり言って鳴きません！羽の溝をこすり合わせて音を出しています。諸外国では、鳴く虫の音色を聞く風習はないそうです。彼らの奏でる音色は、外国人にとってはただの「雑音」だそうです。やはり日本はいいですね～！

鳴く虫たちは、コオロギ類、キリギリス類です。オスが、求愛、縄張りの主張、仲間を呼ぶなどのために鳴きます。

冷蔵庫のモーター音のような「リュールーリュールー」は、鳴く虫の女王「カンタン」。オスが鳴くのに、女王っておかしくないですか？音色が女性っぽいからでしょうか。カンタンはコオロギの仲間。薄い鶯（ひわ）色で12mm位の小さな体です。

「コロコロリー」と澄んだ音色は、最大で約30mmと大型のエンマコオロギ。閻魔大王の顔に見えるからだそうです。

芝生の中で「ジージー」と大きい音色は、シバズやマダラスズ。体長は7mm程度。人間と同じ大きさで富士山の山頂で鳴いたとしたら、関東中に聞こえるほどの大音量とか。そこまでいくと、風流どころの騒ぎじゃないですね。

他にも、晩秋まで「チッチッ」と鳴くのはカネタタキ。春と秋に地の底から響き渡るように「ジューッ」と鳴くのはケラです。

どうですか？この秋は、ビールを片手に河川敷の演奏会を聞きに行っては！あっ、空き缶はお持ち帰りをお願いします！！

(自然案内人 橋本 浩基)



鳴く虫の女王 カンタン

流域連携

5/29 24時間テレビ 「荒川クリーンエイドアクション」報告 今年は黄色のビブスで

5月29日(土)、荒川河川敷の小松川自然地にて「24時間テレビ」チャリティー委員会さんと協働でクリーンエイドを実施しました！涼しい曇り空の下、黄色長シャツ？ではなく**黄色のビブス**をまとった270名が河川敷の水際(ヨシ原の根元や干潟に打ち寄せられている)ゴミを拾いました。この日に皆で拾ったゴミ袋(45リットル入り)は、計251袋(2トントラック3台分)。去年を上回る結果に！



※当日の様子は、日本テレビの番組「news every.」(5月29日)、「Oh!4 NEWS LIVE」(5月30日)の中でも紹介されました。

8/6・7 第14回荒川流域再生シンポジウム報告 流域の自然再生で温暖化防止

埼玉県嵐山町 国立女性教育会館を主会場に「ミズガキ交流会」「荒川流域再生シンポジウム」が開催されました。

6日の「ミズガキ交流会」では、荒川の支流である都幾川で投網によるアユの遡上調査を行いました。83人が集まり、数人が一列になって追い込む投網漁への参加・見学。お昼にはアユの塩焼きを食べ、午後は、投網の講習や水遊びを行いました。

7日は「荒川流域再生シンポジウム」として「地球温暖化の影響と対策」というテーマで増富祐司氏(埼玉県環境科学国際センター)の講演。地球温暖化の現状と予想される影響について非常に厳しい状況が報告され、荒川流域としてどのような対策が必要か話し合われました。温暖化によって降雪量が減少し、鹿の越冬数が増えたことが鹿の食害の増加につながっているが、鹿の増殖を防止する施策を講ずることによって、山林の荒廃を防ぎ、温暖化による影響を最小限に食い止めることができる、つまり、温暖化による生物多様性の崩壊を食い止めるため、荒川流域の自然再生を進めることが重要であることが確認されました。



7/1 江戸川区立大杉小学校 報告 環境学習 自然の色やにおいを存分に感じて

荒川中土手探検を、3・4年生の総合学習として取り組んでいます。子どもたちは、植物・虫・水生生物・鳥・水質・ゴミの6つのグループに分かれ活動します。3年生でいくつかのグループを体験し、4年生では一年間一つのグループに所属し、調べるテーマを深めていきます。

季節ごとに年4回の実施は、準備など大変なこともありますが、荒川クリーンエイドのみなさんにサポートしていただき、続けていくことができます。何と云っても、身近にこんなに自然、野生に触れ合えることは貴重です。自然のにおい、色を存分に受け取っています。(4年担任 鈴木毅先生)



←午前中は課題学習、午後は遊びの時間。池で、定置網を見学する子どもたち

8/15 テレビ東京「トコトンハテナ」で 荒川クリーンエイドが紹介されました！

テレビ東京系列で毎週日曜18:30-19:00に放送されている教育番組「トコトンハテナ」に紹介されました。夏のレジャースポットのゴミはどうなっているの？という素朴な疑問のもとに、準レギュラーのもりちえみさんがクリーンエイドを実施！

8月15日の放映では、もりちえみさんと実施したロケの紹介はもちろんのこと、さらにスタジオで高橋英樹さんやクワバタオハラが2009年度の散乱ゴミ・ランキングのクイズに挑戦。膨大な数の散乱ゴミの中から、1位に輝いたペットボトルの数の多さにスタジオのみなさんは驚きを隠せない様子でした。

5/15 第11回定期総会 報告 新事務局長が誕生しました！

特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム第11回定期総会を開催しました。今年度より新たに組み込む自然地管理事業について質問が寄せられ、活発な質疑応答となりました。今回総会の目玉は、何と云っても20代の糸岡栄博が事務局長に就任したこと。佐藤正兵は代表理事として事務局を支えています。変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします！

荒川源流ツアーご案内 源流域の原生林に親しみ・学ぶエコツアー

荒川の源流・埼玉県秩父市大滝の森林は今、かつて植林された2次林は低価格の輸入材の影響で放置され、原生林はシカの食害により下草が育たない状態にあります。今、増えすぎたニホンジカを捕獲して、食用として流通させる試みが始まっており、今回昼食で食べることもできます。奥秩父の森林の現況を直接目で見、肌で感じてみませんか共に森林保全について考えるエコツアーです。自然豊かな荒川を守るために源流域の保全を一緒に考えてみませんか？

参加費：12,000円
(中学生以下10,000円)
※1泊2食(昼食別)、三峰口駅からの移動・体験・案内・保険料等込み
宿舎：こまどり荘Tel:0494-56-0100
申込方法：メールまたはFAXで、
参加希望者全員の①住所 ②氏名
③性別 ④年齢 ⑤連絡先(TEL/FAX
/E-mail)を事務局までご連絡ください。

9/11 日室鉦山(跡)見学、源流散策

※10:20 秩父鉄道三峰口駅前集合 マイクロバス乗車
○午前 日室鉦山の見学 昼食：こまどり荘レストラン
○午後 大山沢(原生林) 散策、鉄砲堰の見学
※ 鉄砲堰とは、伐採した木材を水力で運び出す為に
昭和中期まで利用した手法である木の堰
○交流会 秩父市環境農林部・地元林業者 他

9/12 コンニャク作り体験・元村長のお話

○午前 コンニャク作り体験
○午後 千島茂元大滝村村長のお話、栃本関所跡・二瀬ダムの見学
※16:00 秩父鉄道三峰口駅解散

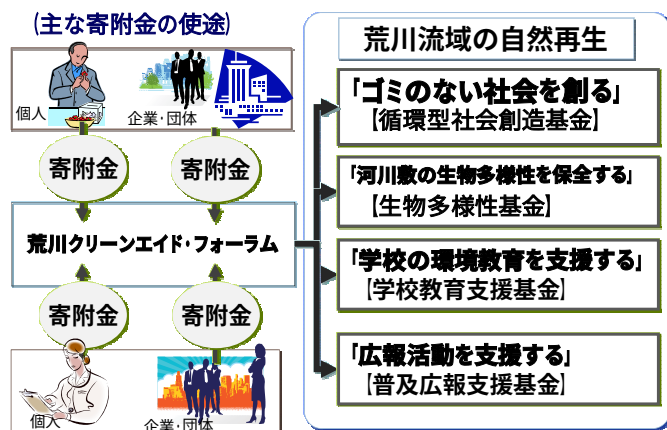


寄付・協賛 ご支援ありがとうございました！

★(株)丸井様より寄付金85,200円をいただきました！北千住マルイ まるい食遊館で今年2～6月にレジ袋を辞退されたお客様お一人につき3円の寄付をいただいたものです。クリーンエイド活動や環境学習支援等に大切に使用させていただきます！
★荒川クリーンエイド2010への協賛をありがとうございました！ 足立成和信用金庫、(社)食品容器環境美化協会、佐川急便(株)、(株)スター商事、東京白鷗・城北・西新井・足立中央ライオンズクラブ、(株)トンボ鉛筆、日本たばこ産業(株)東京支店、(株)日立ビルシステム、(株)ローソン(五十音順)

ご支援をお願いします！

荒川クリーンエイドでは、皆さまから寄付のご支援を募っています。いただいた寄附金は、クリーンエイドのより一層の充実、学校教育支援の徹底、広報ツール整備といった活動に使用させていただきます。ご支援をお待ちしています。



<寄附金のお振込先>

【郵便振替の場合】
郵便振替口座番号：
00110-6-368041
名義：荒川クリーンエイド・フォーラム

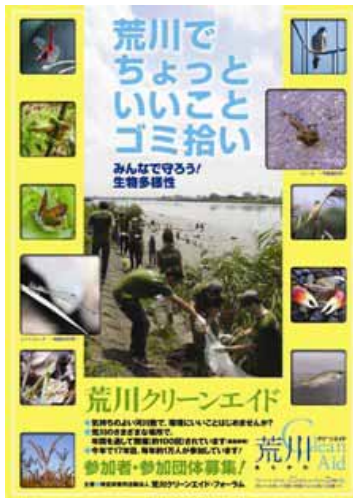
【銀行振込の場合】

銀行：三菱東京UFJ銀行 小松川支店
口座：普通預金 口座番号0768162
名義：特定非営利活動法人
荒川クリーンエイド・フォーラム 理事 佐藤 正兵

荒川クリーンエイド2010リーフレットの頒布にご協力ください！

広く荒川クリーンエイドを知っていただき、より多くの皆さまにご参加いただけるよう、リーフレットの頒布、ポスターの貼布のご協力をお願いします！ご希望の方にはリーフレットをお送りしています。

※リーフレットは、一昨年より沿川駅のラックに置いていただいているほか、今年は、沿川市区の拠点でも広く頒布いただく予定です。



HPをリニューアルしました！

見やすく情報を引き出しやすいサイトをめざし、7月にホームページを全面リニューアルしました。トップページから、企業の方、個人の方、ご参加いただいているみなさまへ、クリーンエイド活動について、それぞれ進めるよう整理されました。アドレスは変更ありません。ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.cleanaid.jp/>

荒川クリーンエイド2010ニュース No.2

2010年9月1日発行

特定非営利活動法人 荒川クリーンエイド・フォーラム
〒132-0033 東京都江戸川区東小松川13-35-13-204
TEL 03-3654-7240 FAX 03-3654-7256
<http://www.cleanaid.jp/> Eメール renraku@cleanaid.jp